

【能登半島地震について

～キリスト教界の状況と動向～】

■支援団体について

石川県放送伝道協力会の諸教会の協力によって、「能登ヘルプ」(正式名称 能登地震キリスト災害支援会)が発足しました。これからの支援は、外部支援団体(ワールドビジョンやOM、九キ災など)を含めた各団体が「能登ヘルプ」を通して支援する形になります。

■蒲田シオンの対応

- ・支援団体に献金を送ります。
- ・緊急支援献金を募集します。礼拝堂の入口に献金箱を設置しています。
- ・共に祈りましょう。

【お知らせ】

1/21(日) 13時半～15時

聖書を学ぶワークシヨップ

「イエス伝」(第2回)

参加希望の方は礼拝堂掲示板に記名を。

【ご協力ください】

有志ボランティアチームが食品の無料配布を行います。配布日は2月 3日の予定です。1月中は寄付を受け付けています。

【礼拝賛美】御手の中で

1 御手の中で

すべては変わる賛美に

わがゆく道を 導きたまえ

あなたの御手の中で

2

御手の中で

すべては変わる感謝に

わがゆく道に あらわしたまえ

あなたの御手のわざを

わたしはあなたがたに平安を残します。わたしの平安を与えます。わたしは、世が与えるものと同じようには与えません。あなたがたは心を騒がせてはなりません。ひるんではなりません。

ヨハネの福音書 14章 27節

私たちは平穏な日々を送ることを願いながら生きています。しかし私たちの生きる現実が毎日が平穏な日々というわけではありません。元日に起こった地震をはじめ、私たちは困難や課題に直面しながら生きていかなければなりません。そのような時、私たちは恐れや不安を抱き心が騒ぎます。

この現実を歩む私たちに対してイエス様は「わたしの平安を与えます」と約束してください。その平安とは一体どのようなものなのでしょうか？

それはイエス様の十字架によって私たちの罪が赦され、イエス様の復活によって私

たちに永遠のいのちが与えられているという平安です。すべての不安や恐れは「死」へとつながっているとされます。その不安や恐れの原因である「死」に対してイエス様は十字架と復活によって解決を与えてくださったのです。ここにイエス様の与えてくださる平安があるのです。

この平安は周りの状況に左右されるものではありません。イエス様が私たちのために十字架にかかってくださった事実、復活してくださった事実は変わりません。私たちは周りの状況によって不安や恐れを抱きます。信仰を持っているからといって自動

的に不安や恐れがなくなるわけではありません。むしろ信仰とはその感情を認め、イエス様の与えて下さった十字架と復活の事実に留まることです。そのために私たちはイエス様の与えて下さった十字架と復活の恵みを、御言葉を通して思い起こし続ける必要があるのです。その営みは自分の力だけではできません。聖霊様に助けていただきながら、御言葉によってイエス様の十字架と復活の恵みを思い起こす時にイエス様の平安が与えられるのです。

イエス様は「立ちなさい。さあ、ここから行くのです」と私たちを遣わされます。恐れや不安は絶えないでしょう。しかしその現実にはイエス様は共にいてくださって、平安を与えてくださいます。私たちはそのイエス様に留まり続けながら遣わされていきましよう。(林)

1月14日 聖日礼拝
 第1礼拝 9時 荻野と兄 荻野し兄
 第2礼拝 11時 武山 兄 榊原姉
 前 奏
 招 詞 ハバクク書2章20節
 会衆賛美 聖歌494
 会衆賛美 御手の中で (歌詞は裏面)
 主の祈り
 交 誦 詩篇62篇1〜12節
 (旧約聖書 995頁)
 礼拝祈祷
 使徒信条
 聖書朗読 ヨハネの福音書
 14章25〜31節
 (新約聖書 215頁)
 説 教 イエス様の与える平安
 林眞光修養生
 会衆賛美 聖歌294
 献 金
 頌 栄 聖歌376
 祝福の祈り
 報告
 感謝祈祷 奏楽

【招 詞 (主の招きのことば)】
 ハバクク書2篇20節
 「主は、その聖なる宮におられる。全地よ、主の御前に静まれ」
 アーメン
 【本日(予定)】
 ■会堂清掃 第1・第2礼拝終了後
 ■小学科礼拝 3階 11時〜
 お話 山口兄
 ホザナ礼拝 6階 11時〜
 ■バイブルカフェ
 談話室 12時15分〜
 ■役員会・予算委員会
 4階牧師室 13時〜16時
 ■臨時理事会 3階 16時〜
 (会場設営 15時〜)
 ※第2礼拝後に荻野泰弘牧師の誕生日(1月17日)をお祝いして、花束のプレゼントを致します。誕生日おめでとう申し上げます。

【本日(予定)の礼拝奉仕者】
 ■第1礼拝
 礼拝祈祷 聖書朗読 献金1階
 献金祈禱 司会者
 報告 受信
 配信チーム
 ■第2礼拝
 礼拝祈祷 聖書朗読 献金1階
 献金祈禱 2階
 報告 受信
 会場 受付
 司会者

【報告】

■新年聖会

今年の新年聖会は4年ぶりにオー
 ルシオンのメンバーが集まり、蒲田教
 会にて行うことができました。2回の
 聖会にはそれぞれ50名ほどの方が出
 席され、ともに御言葉を聴き交わりの
 時を持つ幸いな時でした。

白田尚樹先生のメッセージから私
 たちが御言葉によって変えていただ
 くその恵みを教えていただきました。
 また白田先生より、会衆賛美が素晴
 らしかったとのコメントを頂きました。
 愛する兄弟姉妹と一つのところに
 集まって主を賛美する幸いを思わせ
 れます。

YouTubeにて聖会I、聖会II
 ともに録画を配信しています。ご利用
 ください。

〈聖会I〉

「限りなく豊かな恵みとあわれみ」
 エペソ人への手紙1章3〜14節

〈聖会II〉

「新しくされ続ける恵み」
 エペソ人への手紙4章17〜32節

■二十歳の祝い

先週の祝いの時には、2人の対象者
 が出席してくださいました。
 祝いの時の挨拶では若者らしい一面
 もありながら、自分を振り返りしっか
 りと挨拶する姿に頼もしさを感じま
 した。

午後には例会がもたれ、青年・ホザ
 ナ会のメンバーと共にお祝いの時を
 持ちました。

二十歳を迎えた兄弟姉妹のために、
 また教会に集う若い世代の祝福のた
 めに共に祈っていきましょう。

【デイポーシヨンのおすすめ】

新しい年が始まり二週間が経ちま
 した。世の中の様々な出来事に触れる
 時、私たちは心が騒ぎます。そのよう
 な時私たちが心に留めたいのは、日々
 注がれている神様の憐れみと恵みで
 す。その恵みを知るために、デイポー
 シヨンをもち御言葉を聴く日々を送
 りましょう。

・デイポーシヨンガイド紹介

「アパ・ルーム」

全世界のクリスチャンから寄せら
 れる証しの中から、選ばれたものを基
 に原稿が作られています。証者の実生
 活に根差した証しが書かれているの
 で、御言葉と現実が結びつき私たちの
 実生活に働く神様を見ることができ
 励まされます。

新年聖会の講師である白田尚樹先
 生が編集長を務めておられ、新年聖会
 にてご紹介し販売をいたしました。

蒲田教会でも1・2月号を10冊販売
 いたします。お問い合わせは林修養生
 まで。